

土構造物の要求性能の実現を目指した盛土締固め管理の合理化 に関する研究委員会

令和元年度 第3回 議事録

日時	令和元年9月17日(火) 15:00~17:40				場所 (株)複合技術研究所						
委員長	龍岡 文夫	○	幹事長	平川 大貴	○	幹事	並河 努	○	幹事	菊池 喜昭	×
幹事	富田 佑一	○	幹事	吉田 輝	○	幹事	松尾 修	○	幹事	林 良樹	×
幹事	中島 進	×	幹事	三浦 亨	○	幹事	石黒 健	×	委員	毛利 栄征	×
委員	菊本 統	×	委員	橋本 隆雄	×	委員	木井 敦夫	○	委員	粕谷 悠紀	○
委員	河田 雅也	○	委員	近江 健吾	×	委員	大森 慎哉	×	委員	佐藤 靖彦	○
委員	永井 裕之	○	委員	三反畑 勇	×	委員	藤原 斉郁	×	委員	末岡 徹	○
委員	Duttine Antoine	○	委員	荒井 靖仁	○	委員	金子 秀樹	○	委員	三隅 英俊	○
委員	曾田 英揮	○	委員	中村 洋丈	×	委員	石原 雅規	○	委員	内山 恵一	×
委員	眞壁 淳	○	オブザーバー	日下 寛彦	○						

○：出席 △：代理出席 ×：欠席

【配布資料】

資料-01.3.1：令和元年度第2回議事録(案)

資料-01.3.2：Walker-Holtzの礫率補正式の説明とその一般化について

資料-01.3.3：報告書・目次案 [委員会時に紙媒体で追加配布]

議事録

1. 前回議事録の確認 (資料-01.3.1)

修正等あれば平川幹事長にご一報ください。[(追記)9月20日, 関東支部事務局に提出]

2. 報告事項

- ・GeoKanto2019(10月31日)の紹介がなされた。
- ・各種締固め機械での砂質土の締固め特性に関する土木研究所の研究について、本委員会での話題提供のお願いをしていることの説明がなされた。

3. 審議事項

- ・Walker-Holtzの礫率補正式の説明とその一般化について(資料-01.3.2)
礫率補正式について龍岡委員長より説明頂き、討議を行った。
- ・WG2およびWG3の内容について
WG2「締固め管理の現状と課題」およびWG3「締固めた土の工学的性質」に関して、平川幹事長(林幹事の代理)および富田幹事から説明がなされ、その内容の審議を行った。審議結果を反映し、最終報告書の作成の作業を進める。
各WGで最終報告書の作成を進めるにあたり、オンラインストレージでデータの共有を図ることを検討する。
次回委員会では、WG4~WG6とする。各主査の予定を確認し、次回の委員会日程とする。次々回ではWG7~WG10とし、一通りの内容審議を年内に終わらせる。
- ・最終報告書の出版形体について
書籍としての出版を想定している。地盤工学会もしくは出版会社いずれからの出版とするか、詳細な検討を開始する。

次回委員会

- ・2019年11月29日を候補日とする。WG4およびWG5の主査の日程を確認し、決定する。
[(追記)9月24日:11月29日で確定]

以上